

科目名	—助産診断・技術学Ⅳ— 産褥・新生児・乳児期	3単位 90時間	科目責任者	櫻井基一郎 吉田 広美
<p>学習目標</p> <p>産婦と新生児の健康状態を診断し、産婦の日常生活におけるセルフケアと育児の援助技術を習得する。また、産婦とその家族が、それぞれの発達課題を達成し役割を獲得していくための援助技術を習得する。</p> <p>学習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 産褥期・新生児期、乳児期の生理的経過とアセスメント <ol style="list-style-type: none"> 1) 産婦 生殖器の復古、全身の復古、乳房の変化 2) 新生児・乳児 子宮外生活への適応、発育・発達、健康状態 2. 母子の健康生活のアセスメントと助産援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 基本的な生活行動 2) 精神・心理的な生活行動 児への適応 3) 社会的な生活行動 母親役割、母子関係、サポート体制 4) 出産・育児行動 育児技術、新生児の生活環境 3. 正常を逸脱した産婦への助産援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 正常を逸脱した産婦への援助 2) 正常を逸脱した児を出産した産婦への援助 4. 異常新生児の援助 <ol style="list-style-type: none"> 1) 低出生体重児 2) 奇形・先天異常 3) 新生児仮死 4) 子宮外生活への適応障害に関するアセスメントと援助 5. 家族への支援 6. 新生児蘇生法 7. 産褥期助産過程の事例展開 <p>評価方法：筆記試験</p>				